



# あさがや

## 5・6月

検索キーワードは「阿佐谷地域」  
当協議会ホームページで講座や  
イベントの最新情報をどうぞ。

阿佐谷地域区民センター 〒166-0004 杉並区阿佐谷南1-47-17 TEL:3314-7211  
阿佐谷地域協議会 〒166-0011 杉並区梅里2-34-20 TEL:3317-3310 阿佐谷地域区民センター協議会 編集:広報部 S.500部

### 2014 阿佐谷地域区民センター

# 子どもフェスティバル

## 6月1日(日) 10:00~15:30

オープニング  
ヒップホップ  
&  
チアリーディング  
ネパール民族舞踊



子ども空手演武



白バイ、ミニバトとの  
記念撮影



マジック

子ども縁日  
おでん、焼きそば、  
カレー、  
焼きおにぎり、  
なみすけどら焼き、  
かき氷等



ヒップホップ  
ダンスレッスン



バルーン  
アート



バントマイム



似顔絵



魔法強いウィッチの  
「ヒートストーリー」上映



昆虫を  
作ってみよう



音楽とふれあおう!



ならんで!ならんで!  
「ナミー」の握手会!

阿佐谷地域区民センター協議会  
03-3314-7215

すぎなみ地域コム  
阿佐谷地域区民センター  
協議会サイト  
※一部の機種によっては対応して  
いない場合があります。



阿佐谷地域区民センター協議会のホームページが新しくなりました。

アドレスも下記のように分かりやすいURLに変更しました。当協議会の活動を広く理解していただくとともに、お探しの情報を容易に見つけることができるように、引き続き充実させていく予定です。

<http://www.asagaya-kyogikai.org/>

## 平成25年度一般会計決算書

収入	単位：円	
科目	予算額	金額
区補助金	9,153,000	9,153,000
諸収入	811,000	1,009,134
公衆電話手数料	1,000	△50
自動販売機手数料	700,000	885,310
雑収入	110,000	123,874
小計	9,964,000	10,162,134
繰越金	1,264,474	1,264,474
繰入金(財政安定基金)	586,535	586,535
合計	11,815,009	12,013,143

## 平成26年度一般会計予算書

収入	単位：円	
科目	金額	
区補助金	9,153,000	
諸収入	860,310	
公衆電話手数料	500	
自動販売機手数料	780,000	
雑収入	79,810	
小計	10,013,310	
繰越金	982,690	
繰入金(財政安定基金)	0	
合計	10,996,000	

## 支出 単位：円

科目	予算額	支出額	残額
委員活動費	4,345,500	4,072,000	273,500
事業費	5,575,509	5,726,356	349,153*
学級講座費	683,520	624,380	59,140
協働事業費	934,500	857,570	76,930
懇談会費	109,000	82,087	26,913
集団事業費	1,177,000	1,124,575	52,425
広報活動費	1,026,000	1,164,984	△138,984
子どもイベント活動費	248,500	216,787	31,713
保険料	158,000	92,570	65,430
事務費	1,238,989	1,563,403	175,586*
事務局運営費	445,000	443,052	1,948
委員研修費	150,000	79,900	70,100
諸支出	399,000	211,358	187,642
予備費	900,000	(500,000)	400,000*
合計	11,815,009	10,532,666	1,282,343

\*予備費より¥500,000を事務費に繰入。

## 支出 単位：円

科目	残額
委員活動費	4,399,500
事業費	5,855,690
学級講座費	626,400
協働事業費	943,500
懇談会費	98,000
集団事業費	1,189,000
広報活動費	1,284,000
子どもイベント活動費	309,000
保険料	158,000
事務費	1,247,790
事務局運営費	350,000
委員研修費	150,000
諸支出	86,000
予備費	154,810
合計	10,996,000

## 杉並・新風景 ネパール学校 開校1周年!

昨年4月に阿佐ヶ谷駅南口、駅から徒歩2分という好立地にネパール学校(正式名、エベレスト・インターナショナル・スクール、ジャパン)が開校しました。ネパール人を対象として本国が海外に開校した唯一の学校です。シュレスタ理事長とタパ校長先生にお会いして、開校までの苦労話、これからの課題などをお聞きしました。

現在、在日ネパール人が急増し、飲食業関係で働く人や留学生を中心に3万人を超えているとか。皆さんの最大の悩みは、子供たちの教育問題でした。日本の学校では、言葉の壁に加えて、ネパールについての教科がありません。そこで理事長が一念発起し、在日ネパール人の仲間呼びかけて57名の融資者を募り、開校にこぎ着けました。生徒数は小学校4年生から年少組まで59名。授業は全て英語。16名の日本人幼児(5歳以下)も在籍しています。理事長は、今の場所は駅から近く、阿佐ヶ谷は安全な街で大変気に入っている様子でした。また地元の皆さんとの交流をもっと広めたいと強調されていました。今後、児童が増えると今の建物では2年後には満杯となるのが最大の悩みとか。現在は運動場もなく、教室も狭い校舎ですが、子どもたちは明るい表情で一糸懸命勉強していました。

同校には3月の「センターまつり」にも参加いただいております、6月1日の「子どもフェスティバル」にも参加していただく予定です。今後も同校との交流を深めていきたいと思っています。



街のコンシェルジュ「カナモノワタナベ」

三代目夫人 渡辺 純子さん

四代目社長 渡辺 治さん(46歳)



阿佐ヶ谷駅北口のアーケード、旧中杉通り突き当りに「カナモノワタナベ」があります。

創業は明治43年、曾祖父・庄三郎さん・曾祖母・まささん夫妻が「瀬戸もの屋」を開業したのが始まりで、今年で104年、阿佐谷では

老舗のお店です。

昭和22年に刊行された太宰治の作品「斜陽」の中に《阿佐ヶ谷駅の北口をまっすぐいらして、そうですね。一丁半かな？金物屋さんがありますからね、・・・》とあります。阿佐谷の文士たちのたまり場「ピノチオ」はお店のすぐそばでしたから、太宰もお店の前を歩いていたのでしょう。

四代目・治さんは30歳の時、家業を継ぐため6年半勤めた会社を退職、父・喬さんの下で商売のイロハを学びました。6年前に喬さんが亡くなり、以来、母の純子さん、叔母の

淳子さんとともにお店を守ってきています。

治さんが目指すのは「街のコンシェルジュ」。「アレはない?」と尋ねてくるお客様のご希望に精一杯お応えする。「決してNOと言わない」、なければ代わりの商品を探す、取り寄せ可能なら一つでも取り寄せる、売っているお店を紹介する。「全力お応え宣言」をモットーにしているとのこと。また区内なら値段によらず、たわし一個でも無料で配達しているそうです。大型店とは一味も二味も違う、高齢者にも喜んで貰える、きめ細かなサービスをしています。

また治さんは【わっと!カナモノ通信】を二か月毎に発行しています。お店のPRが目的でなく、わが街阿佐谷の魅力を紹介、3,000部をお客様に発送しているそうです。『毎号楽しみに読ませて頂いています』と返信が来ると「がんばろう!」の気持ちになると語っていました。

いつまでも続けて頂きたい「街のコンシェルジュ」ひとつだけ心配が・・・、治さんは未だに独身です。気立てのよいお嫁さんを見つけて五代目に引き継いでくれることを期待しています。

金物以外の品も山積み店内は正に「何でも屋」さん。



報告

3月8日(土)、9日(日)



「2014 あさがや区民センターまつり」開催

今年のセンターまつりは天候に恵まれ、来場者は二日間計約4,000人に上りました。ネパール人学校の生徒さんによる民族舞踊とネパール料理、阿佐ヶ谷アニメストリートからのキャラクターコスチューム、杉並高校吹奏楽部の演奏の他、恒例の展示や催し物も多く、楽しさに国際色もプラスされました。また、ヒップホップダンスやテレビで人気の阿佐ヶ谷姉妹のコントには、会場に人々があふれ、緊急避難の方法説明をするほど盛況でした。

報告

3月29日(土)

阿佐ヶ谷アニメストリートが  
グランドオープン

JR阿佐ヶ谷駅・高円寺駅間の高架下に「阿佐ヶ谷アニメストリート」がオープンしました。オープニングには田中区長や阿佐谷の商店会長などを迎え開幕。この「アニメストリート」はJR東日本が中央線阿佐ヶ谷駅から高円寺駅にかけての高架下を開発し企画したプロジェクトです。「阿佐ヶ谷アニメストリート」には全16店舗、コスプレ、アニメーター養成専門学校などが併設されています。「アニメの街あさがや」が賑わうストリートになるよう応援しましょう。



教室・講座名	定員	開催日時/場所	費用	内容	講師	締切日
空高く飛ばそう! 手投げグライダー(紙飛行機)※	30名	5月18日(日) 午後1時~3時 梅里区民集会所	無料	紙飛行機の飛行の原理とそれぞれの部位の役割を学び、いろいろな角度で遠くまでよく飛ばす投げ方を教わります。 対象:小学1年~6年	山岸千丈 (やまぎしちたけ) (蔵前理科教室ふしぎ不思議(くらりか)代表)	5月12日 (月) 締切
「セロ弾きのゴーシュ」 朗読とチェロ	70名	6月15日(日) 午後2時~3時 3階 第4・5集会室	無料	宮沢賢治の童話をチェロの演奏と共に楽しむお話し会です。朗読の田中氏は日本語表現法の講師(学習院大学・拓殖大学)、古典文学研究者として多彩に活躍中で、美しい日本語で豊かに表現されます。対象:5歳以上	田中洋子 (たなかようこ) (音声表現学苑講師) 高濱信子 (たかはまのぶこ) (学習院OB管弦楽団 他)	当日直接
楽しい水墨画	25名	6月5日・12日・19日・7月3日 毎木曜(全4回) 午後2時~4時 3階 第4・5集会室	1,000円 (教材費)	初心者の方を対象に基礎から学び、色紙まで仕上げます。長寿応援対象事業	竹澤美知代 (たけざわみちよ) (NHK学園講師)	5月25日(日) 締切
奈良・京都の国宝仏	60名	7月1日・15日(火) 午前10時~12時 3階 第4・5集会室	無料	仏像鑑賞の要点についての講座から一歩進め、国宝に指定されている仏像について映像を基に解説します。阿弥陀如来や観音菩薩などの国宝仏は全国の寺院に鎮座していますが、圧倒的に多いのは勿論「奈良・京都」なのです。長寿応援対象事業	木村 健(きむらけん) (NPO法人シニア総合研究協会理事)	6月23日(月) 締切
杉並ゆかりの文士たち	60名	7月24日(木) 午前10時~12時 3階 第4・5集会室	無料	近代文学を語る時、多くの文士が愛した阿佐ヶ谷・荻窪界隈を忘れることは出来ません。昭和を生きた文士たちを中心に、「阿佐ヶ谷会」や、その当時から現在もおこなわれる作品が生まれる杉並のまちにも触れながら解説致します。長寿応援対象事業	西方ゆり恵 (にしのかたゆりえ) (杉並区立郷土博物館 学芸員)	7月10日(木) 締切

※毎月11日発行の「広報すぎなみ」、当協議会ホームページにも講座・催し案内を掲載しています。  
長寿応援対象事業と表示された講座では、参加者のうち75歳以上の方に「長寿応援ポイントシール」を配布します。  
この制度についての詳細は、区の高齢者施策課 長寿応援ポイント担当 [TEL:03-3312-2111(代表)] へおたずねください。

【申込方法】◆往復はがき(1枚に1人1件)に教室・講座名、住所、氏名、年齢、電話番号を(返信用に自分の宛名を)記入し、〒166-0004 杉並区阿佐谷南1-47-17 阿佐谷地域区民センター協議会へ。  
◆締切日必着(「当日直接」を除く)。 ※抽選結果を返信します。

報告

3月15日(土)

体験教室「子ども能」発表会

阿佐ヶ谷神明宮の能楽殿で「子ども能」の発表会が行なわれ、5歳から12歳までの子ども達16名が連吟・仕舞を披露しました。今年の1月から能楽師の先生に教えをいただいた子ども達、未経験者組は「老松」を、経験者組は「熊野」を演じました。直前のリハーサルでは緊張の面持ちでしたが、衣装を身につけた本番では立派に謡い演じて、80名を超える観衆の盛んな拍手を浴びていました。最後に講師の観世流能楽師・小早川先生3世代の特別仕舞があり発表会は成功裏に終了しました。この催しは子ども達が伝統芸能を体験しながら学んでいく有意義なもので、今後も続けていく予定です。また、6月1日に阿佐谷地域区民センターで開かれる「子どもフェスティバル」でも連吟・仕舞を披露しますのでご期待ください。



休館日

阿佐谷地域区民センター

5月13日(火)・21日(水)・27日(火)/6月10日(火)・18日(水)・24日(火)

梅里区民集会所

5月6日(火)・20日(火)/6月3日(火)・17日(火)